



# クリッポ 15GR

# 取付説明書

## ■施工する方へのお願い

このたびは、EKU製クリッポ15GRをご採用いただき、誠にありがとうございます。  
取付前に本書をよくお読みいただき、正しく施工されるようお願いいたします。

### ⚠ 警告

誤った取り付けは、施工時だけでなく使用時に思わぬけがをする恐れがあります。  
本書の説明、注意事項をお守りください。

- 板の小口にタッピンねじを使うときは、板が割れないよう下穴を開けるなどの処置をしてから、タッピンねじで止めてください。
- 部材を切断した場合、切断面のバリやかえりはきれいに取り除いてください。
- 施工中に発生した木材のかすがレールの中に残らないようにきれいに取り除いてください。
- タッピンねじは、最も近い呼びのねじをお使いください。

本書は、一品製作のキャビネットに本製品を取り付けることを想定したうえで、もっとも安全かつ効率的に取り付けできると思われる方法を記載しました。

したがって、必ずしも取り付けの順序や方法を規制するものではありません。

家具メーカー様におかれましては、専門家としての確たる工程をお持ちと考えるので、この説明書に記載された方法にとらわれず、施工される方の専門技術とご経験に基づいて製作してください。

その場合でも、必ず事前にこの取付説明書に一度目を通してくださるようお願いいたします。

この取付説明書で使っている寸法は、加工や組立による誤差や材料そのものの変形等を考慮しておりません。作業においては、このことをご考慮のうえ、切断等の加工を行ってください。

## ■取り付けできるドアガラス

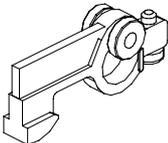
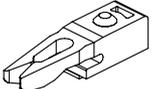
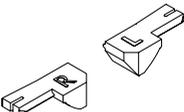
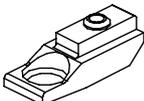
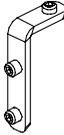
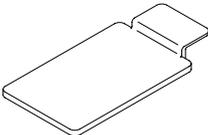
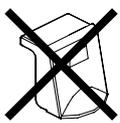
1枚当たりの質量	最大 10 kg(ハンドルを含みます。)
ガラスの厚み	4 mm
寸法	最大幅 800 mm、最大高さ 1200 mm (1枚当たり 10 kgを超えないようにしてください。)

## ■この説明書で使う工具と準備していただくもの

- 十字ねじ回し
- アルミニウム型材を切断できる機械または工具
- きり 径 3.5
- きり 径 8
- ルーター 径 25
- 十字穴付皿タッピンねじ 4×20
- 六角棒スパナ 呼び 2
- 六角棒スパナ 呼び 2.5

## ■部品

15GRは53-3093-072という品番が記載された袋に入っています。

ローラ …………… 4個 	上ストップ …………… 4個 	IFガイド …………… 2個 	取り外しストップ (左右) …………… 各2個 
ローラ固定具 …………… 4個 	L型金具 …………… 8個 	組立治具…………… 1個 	サポートクリップ…… 4個  この製品では使いません。

本製品に関するご質問・ご相談は、お買い求めいただいた販売店、または下記の窓口をお願いいたします。

アーキテクトサポート室 電話番号 **03 (3864) 1122**

受付時間 月～金 **9:00～17:30** (年末・年始・夏季休暇等は除く)

FAX 03 (3863) 6875

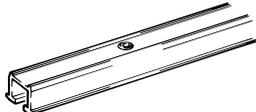
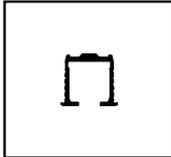
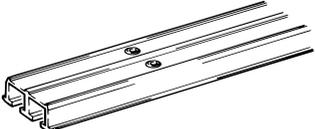
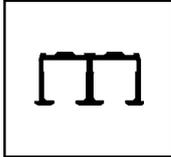
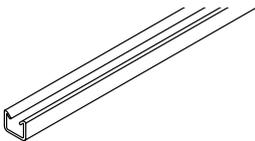
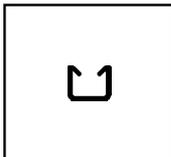
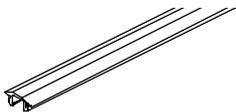
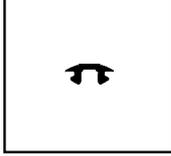
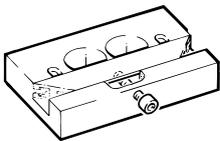
E-mail : support@sugatsune.co.jp

東京都千代田区岩本町2-5-10 〒101-0032

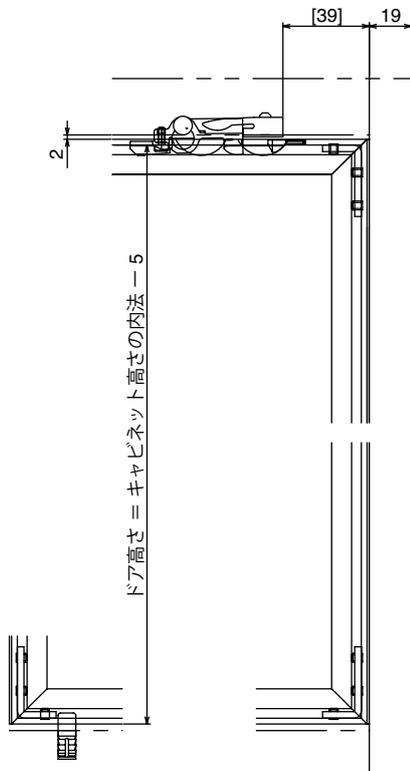
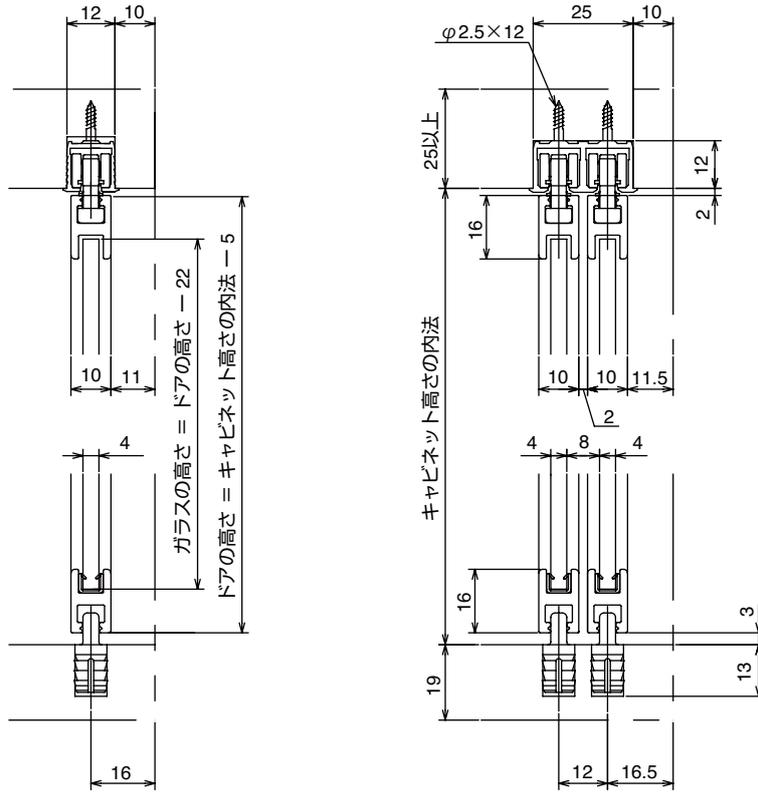
**SUGATSUNE** **スガツネ工業**  
LAMP印の機能&デザイン金物メーカー

ISO 9001 (JSAQ384) ・ ISO 14001 (JSAE597) 審査登録  
※ISO9001:国内各拠点 ※ISO14001:千葉事業部 千葉工場 および 物流事業部 物流センター  
<http://www.sugatsune.co.jp/>

## ■必要な部品とオプション部品

上レール シングル			53-3009-250
上レール ダブル			53-3034-250
ガラス枠			
ガスケット			40-3061-250
クッション			53-3065-250
切欠き用治具			53-3066-071

〈断面図〉



[ ]内寸法はドアの前端とキャビネットの側板とのすき間を見込んでいない寸法です。ここにすき間を設けるときは、この寸法にすき間の寸法を加えてください。

# ■取付手順

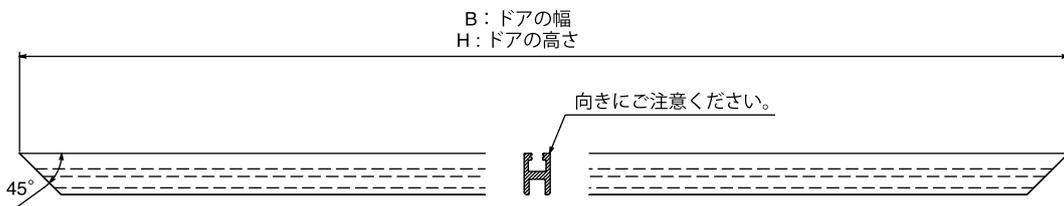
## 1 上レールとガラス枠(どちらもセットには含まれていません。)を切断します。

### 1. 上レールを切断します。

- ① 上レールをキャビネット間口の内法で切断してください。
  - ② 切断によって、端から約 30 mmのところを取付穴がなくなった場合、端から 30 mmのところを径 3.5 mmの穴を開けてください。
- ※ 切りくずが上レールの中に残らないように、きれいに取り除いてください。

### 2. ガラス枠を切断します。

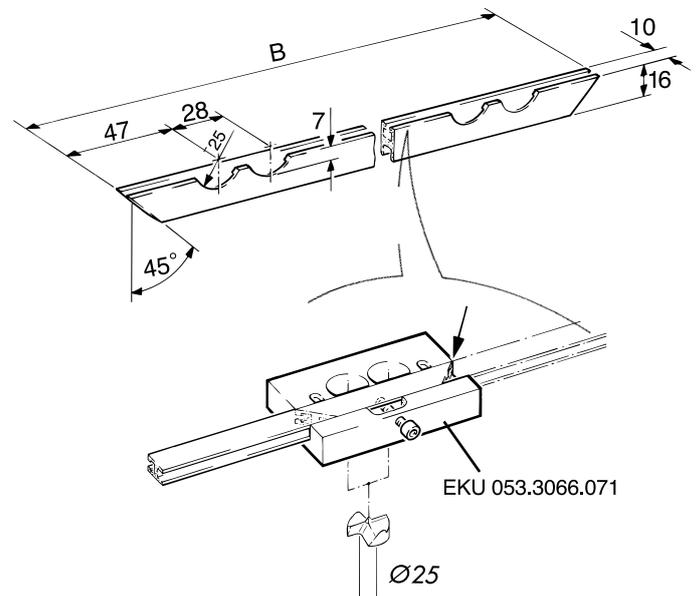
- ① ガラス横枠をドアの幅と同じ寸法で、ドア1枚につき2本切断してください。
  - ② ガラス縦枠を(キャビネット高さの内法 - 5) mmで、ドア1枚につき2本切断してください。  
どちらも両端を、45度の斜めに切り落としてください。
- ※ 切りくずがガラス枠の中に残らないように、きれいに取り除いてください。



### 3. ガラス横枠に切り欠きを設けます。

- ① ガラス横枠のうち2本に、下図の位置に径 25 の切り欠きを設けてください。  
この切り欠きを設けるための治具(53-3066-071)があります。  
この切り欠きのある方が、上側横枠になります。  
そうでない方は、下側横枠になります。

※ 切りくずがガラス枠の中に残らないように、きれいに  
取り除いてください。

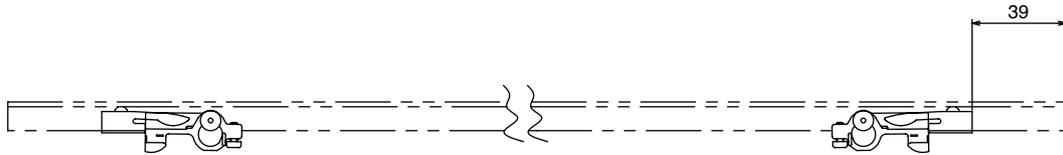


## 2 ガスケットとクッション(どちらもセットには含まれていません。)を切断します。

- ① ガスケットを(ドアの幅 - 30) mmで、ドア1枚につき2本切断してください。
- ② ガスケットを(ドアの高さ - 30) mmで、ドア1枚につき2本切断してください。
- ③ クッションを(ドアの高さ - 2) mmで、ドア1枚につき2本切断してください。

### 3 上レールを仮組みします。

- ① 上レールにローラを2個、図の向きに組み込んでください。
- ② ストッパを上レールの端から 39 mmのすき間を作り、図の向きに六角棒スパナ 呼び 2.5 で取り付けてください。  
※ ドアの前端とキャビネット側板との間にすき間を設けるときは、上の寸法にそのすき間分を加えてください。

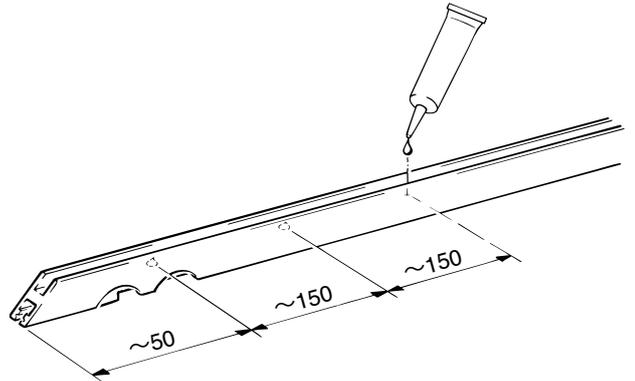


- ③ ローラをストッパに噛ませてください。

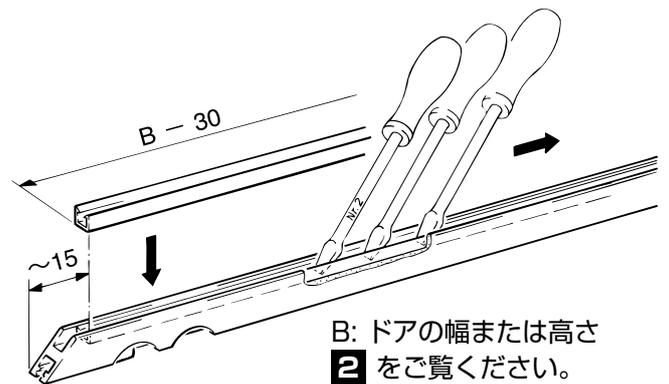
### 4 ガラスドアを組み立てます。

#### 1. ガasketをガラス枠に組み込みます。

- ① 全部のガラス枠のガラスが接する側に、端から約 50 mm と、そこから約 150 mm 間隔で接着剤をたらしてください。



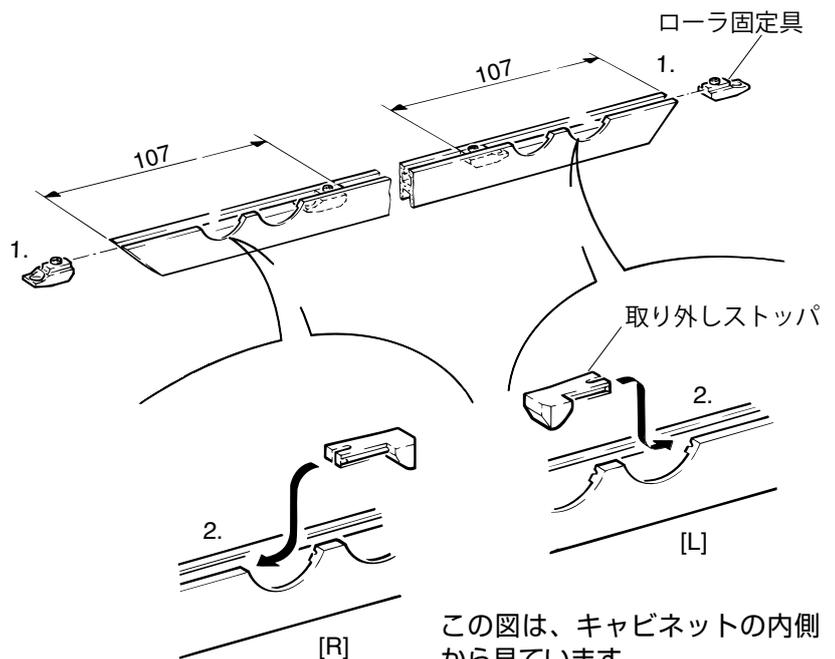
- ② ガasketを、右図のように端から約 15 mm の位置から、接着剤を塗った側に組み込んで、平らですき間に入る物でございて、接着してください。  
ガラス縦枠と横枠を組み合わせたとき、ガasketが干渉しないようにご注意ください。



#### 2. 上側横枠を組み立てます。

- ① ローラ固定具を上側横枠の両端から、右図の位置(両端から、それぞれ 107 mm のところ)に先端がくるように六角棒スパナ 呼び 2.5 で固定してください。

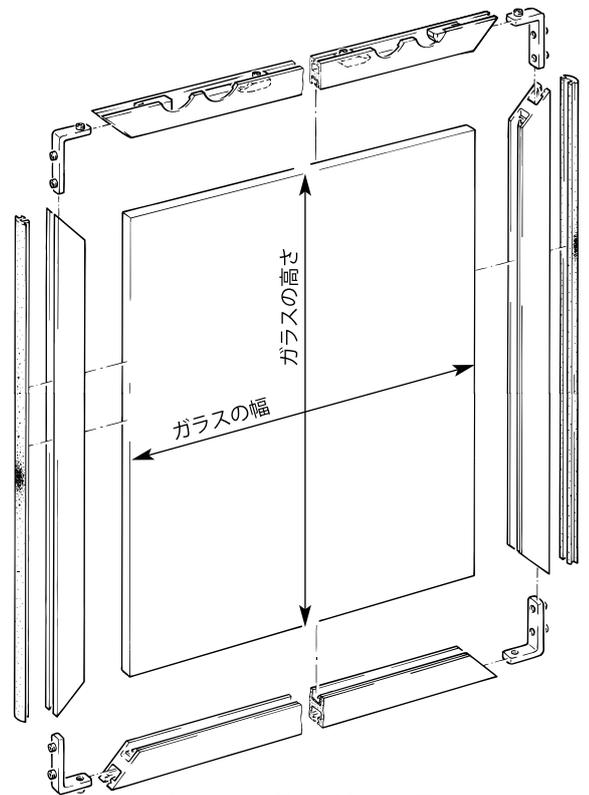
- ② 取り外しストッパを、上側横枠に組み込んでください。  
取り外しストッパには左右があり、それぞれ [L] [R] の表記があります。  
取り外しストッパの突起を、上側横枠の溝に差し込んでください。  
[L] と書いてある方は、キャビネットの外側から見て、向かって左側です。



### 3. ガラスドアを組み立てます。

- ① 上下のガラス横枠の両側からL型金具を差し込んで、六角穴付止めねじを六角棒スパナ 呼び 2 で固定してください。
- ② ガラス縦枠のガスケット部分にガラスを差し込んでください。
- ③ 下側横枠のL型金具を ② のガラス縦枠に差し込み、下側横枠のガスケット部分をガラスに差し込んでください。
- ④ ガラス縦枠が左右とも平行で、下側横枠と直角となるよう、調節してください。
- ⑤ 上側横枠のL型金具を ④ に差し込み、上側横枠のガスケット部分をガラスに差し込んでください。
- ⑥ ガラスドアの四隅を直角に調整しながら、L型金具の六角穴付止めねじをすべて締め込んでください。

※ L型金具の六角穴付止めねじは、少しずつ締めてください。



ガラスの幅 = ドアの幅 - 22  
ガラスの高さ = ドアの高さ - 22  
です。

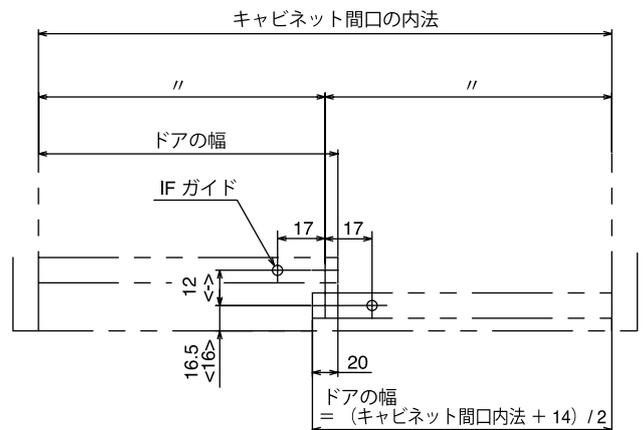
### 4. クッションを取り付けます。

- ① クッションをガラス縦枠の外側に組み込んでください。

### 5. ガイドを取り付ける穴を開けます。

- ① ガイドを取り付けるための径 8、深さ 13 の穴を、キャビネットの地板に開けてください。

右図は2枚ドアのときの寸法を示しています。  
1枚ドアのときは、< >内寸法で工作してください。



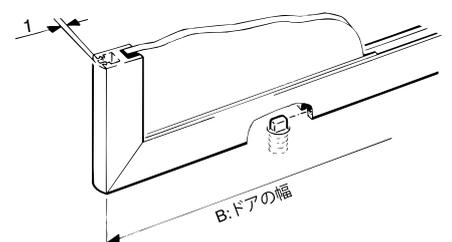
### 6. 上レールをキャビネットに組み込みます。

- ① 上レールを、キャビネットの天板の溝にタッピンねじ 2.5×12 で、止めてください。  
※ レールに開いている穴は全部使ってください。

### 7. キャビネットを組み立ててください。

### 8. ガイドを取り付けます。

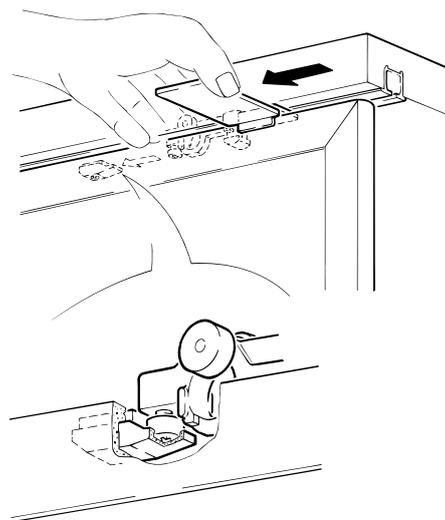
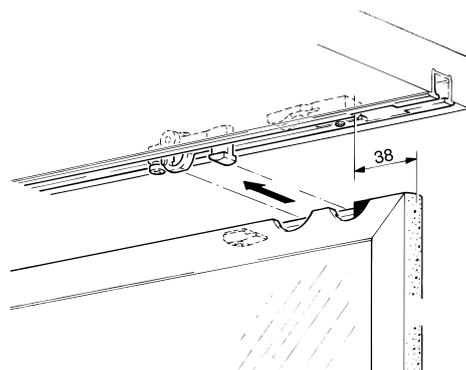
- ① ガイドを、5 で開けた穴に入れてください。
- ② ガイドの突起は、ドアの動く向きに置いてください。



## 9 ドアを吊り込みます。

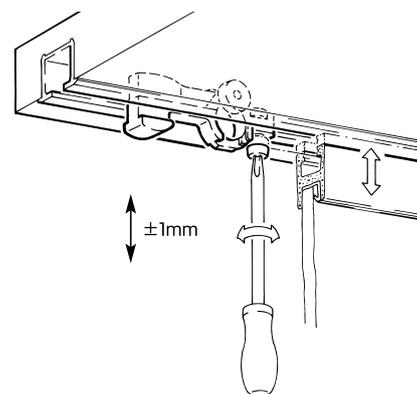
### 1. ドアを吊り込みます。

- ① ローラをストッパから外してください。
- ② ドアの下端をガイドに引っ掛けて立ててください。
- ③ ローラをドア上側横枠の切り欠きから、ドアの上枠に右図の位置に差し込んでください。
- ④ ローラを組立治具でドアの中央側へ滑らせ、ローラ固定具のポケットにローラの先端をはめてください。



### 2. ドアの高さを調整します。

- ① ドアをローラから外して、ローラについている十字穴付なべ小ねじを回してください。  
上下それぞれに、1 mm まで動かすことができます。  
ねじを締めるとドアが上がり、ねじをゆるめるとドアは下がります。



## 10 ドアを外すとき

- ① ローラの車輪側端の、ドアとレールのすきまに組立治具を差し込み、ローラ受けのポケットからローラの先端を外してください。
- ② 9 と逆の方法でドアを外してください。

